

津平小学校



学ぶ楽しさを実感する津平っ子の育成

本校の教育目標は、校訓「健やか」「仲よく」「考える」が象徴する「体・徳・知」の調和のとれた津平っ子を育成することです。特色ある学校づくりとして、この教育目標の具現化に向け、学校・家庭・地域が一体となって教育活動を進めています。従来行ってきた言語活動の「話す」「聞く」「書く」力を重視し、主体的に考え、判断し、考えを伝え合う教育活動を取り入れています。特に、研究主題である「学ぶ楽しさを実感する津平っ子の育成」を目指し、取り組みを行っていきます。

主体的に関わり合い、他者と協働するための取り組み

- 1 にこにこタイム（週1回15分）
ソーシャルスキルトレーニングを活用し、「話す」「聞く」力を鍛える。
- 2 たけのこスタイル
子供たちの思考に沿った授業づくりをし、1単元時間および単元において、「出会う」（問題をみつける）「深める」（関わりの中で考えを深める）「生かす」（学習や生活に取り入れ、表現する）の3段階の学習過程を設ける。



地域・保護者等と連携した取り組み

- 1 開かれた学校
運動会、学習発表会、授業参観、マラソン大会等
- 2 地域・保護者の協力
 - ・親子茶摘み活動（4月）
 - ・少年防犯隊結成式（5月）
県下唯一の少年防犯隊を結成し、登下校時を利用して防犯活動を行っている。
 - ・図書ボランティアによる読み聞かせ・掲示物作成
- 3 外部団体の協力
アイシン環境学習プログラム、JA主催の米作り等
- 4 情報発信
学級通信、ホームページ、ブログ等で学校の情報を発信している

